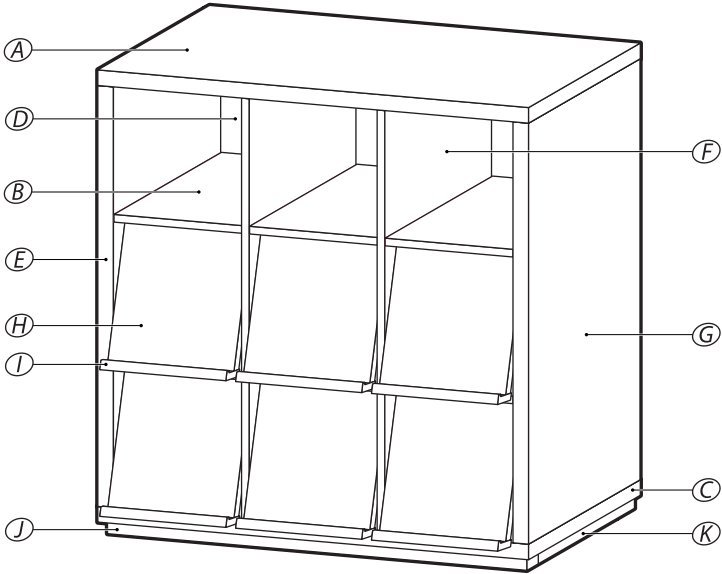


商品名 グレチア **GRT-1211F**NA/DK/IV-03

この度は、お買い上げいただきありがとうございます。
取扱説明書はお使いになる方が、いつでも見られるよう大切に保管して下さい。



取扱・組立説明書には、商品を正確に組立て、末永く
ご愛用していただく為の情報が記されております。
本紙の指示通り組立て、ご使用して下さい。



※この商品の天板耐荷重は30kg(294N)、棚板耐荷重15kg(147N)、扉耐荷重2kg(19.6N)ですので、その範囲内でご使用下さい。

《組立て前に下記注意事項を必ずお読み下さい》

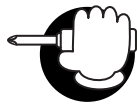
——— 不用意・不適切な組立ては事故につながる恐れがあります ———



- ダンボール箱からの取り出しや、組立ては2人以上で行って下さい。
- 工具等の取り扱いには十分ご注意下さい。
- プラスドライバーの先端十字は、ネジの⊕字と合ったものをご使用下さい。
- 商品部材・部品のカドでのケガや、床・壁等、室内をキズつけないようご注意下さい。
- 組立ての際は、お子さまに注意し広い場所で行って下さい。
- 組立て手順に従って部材の取付け、ネジ締めなど確実に行って下さい。
組立て手順が違うと組立てられない場合があります。
部材の取付け、ネジ締めなどが不十分ですと使用中に製品が破損しケガをする恐れがあります。
また、まれにネジ締めが固い場合には、家庭用のロウや石鹸をネジに塗ると入りやすくなります。
(共通説明書の「組立てのポイント」をよくお読み下さい)



組立てに必要な工具です。ご用意下さい。



プラスドライバー



ハンマー

直接
たたかず
古雑誌等を
あててネ！

PARTS CHECK

●最初に必要なパーツが揃っているかご確認下さい。

部/品 まずは部品のチェック！

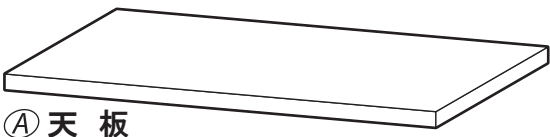
●細かい部品は、箱などにままとめると、紛失を防ぎ組立て作業がスムーズです。

かたち	なまえ	数	チェック
	組立ネジ大	8	
	組立ネジ小	6	
	木ダボ	24	
	背板ストッパーセット (ストッパー＋固定ネジ)	8	
	ジョイントボルト	6	
	ジョイント受	6	
	棚受ジョイントセット (ジョイント＋固定ネジ)	24	
	スプリングピン	12	
	ボンド	1	
	免震補助バンドセット	1	
	┐金具(アイ金具)セット (┐金具×2＋固定ネジ×10)	1	
	ローラー	12	
	ワッシャー	12	
	クリアクッション	12	

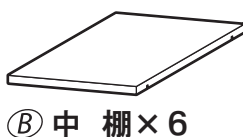
部/材

●①～③、⑤～⑧のパーツについては、後側に名称が印刷されています。

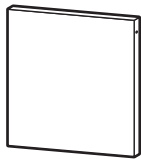
梱包 1/2



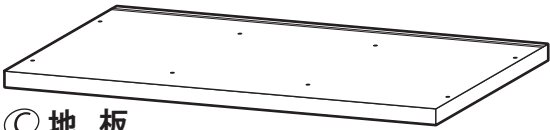
① 天 板



② 中 棚×6



④ 前板×6

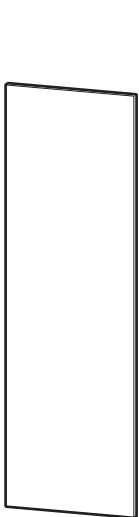


③ 地 板

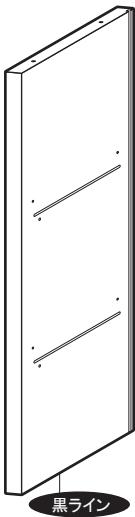


⑤ 引手受け×6

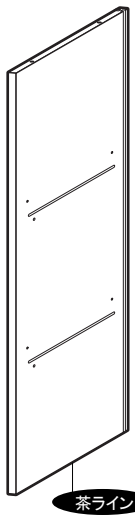
梱包 2/2



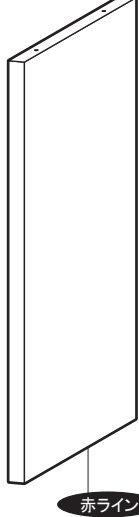
⑥ 背 板×3



⑦ 左側板

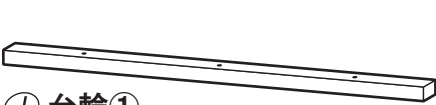


⑧ 中仕切×2



⑨ 右側板

⑦左側板・⑧中仕切・⑨右側板には上下方向があります。
組立②ではご注意下さい。



⑩ 台輪①



⑪ 台輪②×2



⑫ 台輪③

●製品には万全を期しておりますが、万一不都合な点がございましたら

お手元にこの組立説明書をご用意の上、

☎0120-22-1378 までお寄せ下さい。受付時間／9:00～17:00(土・日・祝祭日は休み)

お問い合わせ

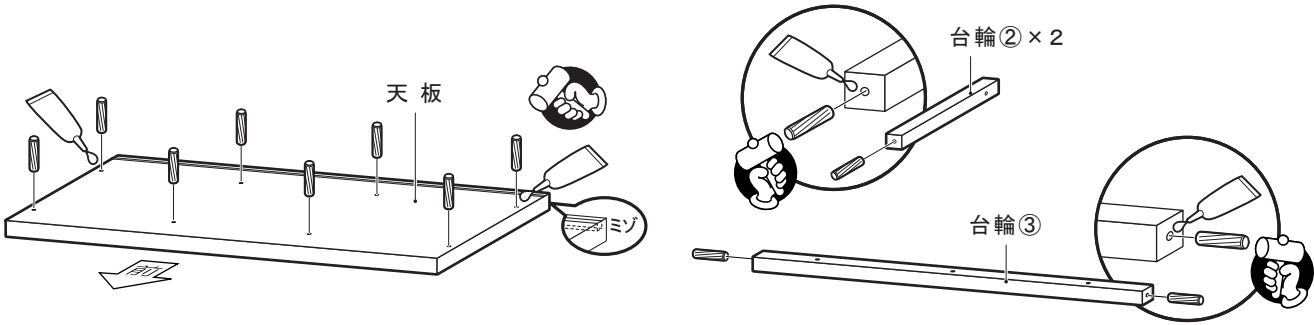
株式会社 白井産業 / 藤枝DC

〒426-0053 静岡県藤枝市善左衛門1471-2
http://www.shirai-s.co.jp/ E-mail: sri@shirai-s.co.jp

1 天板、台輪②(×2)・③に
木ダボを取付けます。

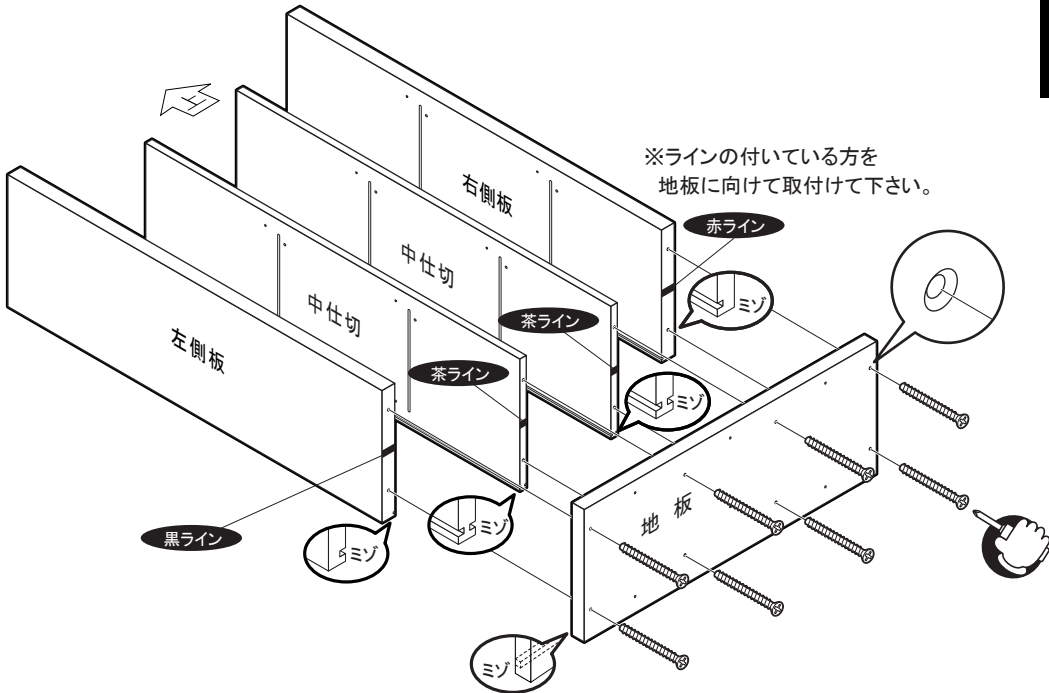
木ダボ × 12
(ボンドを入れて下さい)

木ダボの目安
12ミ
打ち込みすぎに注意。



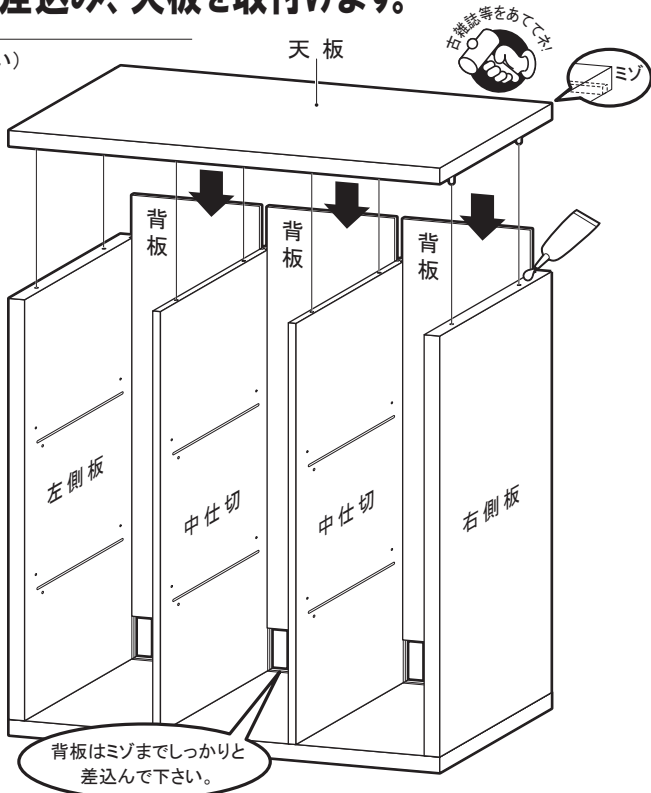
2 地板に左右側板、中仕切(×2)を取付けます。

組立ネジ大 × 8



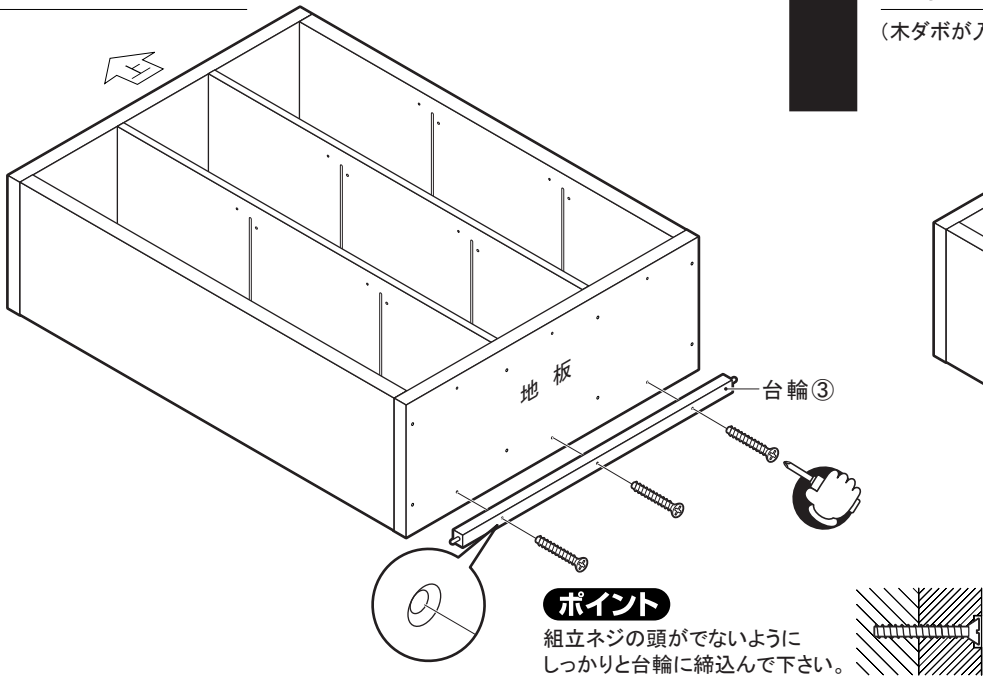
3 背板(×3)を差込み、天板を取付けます。

(ボンドを入れて下さい)



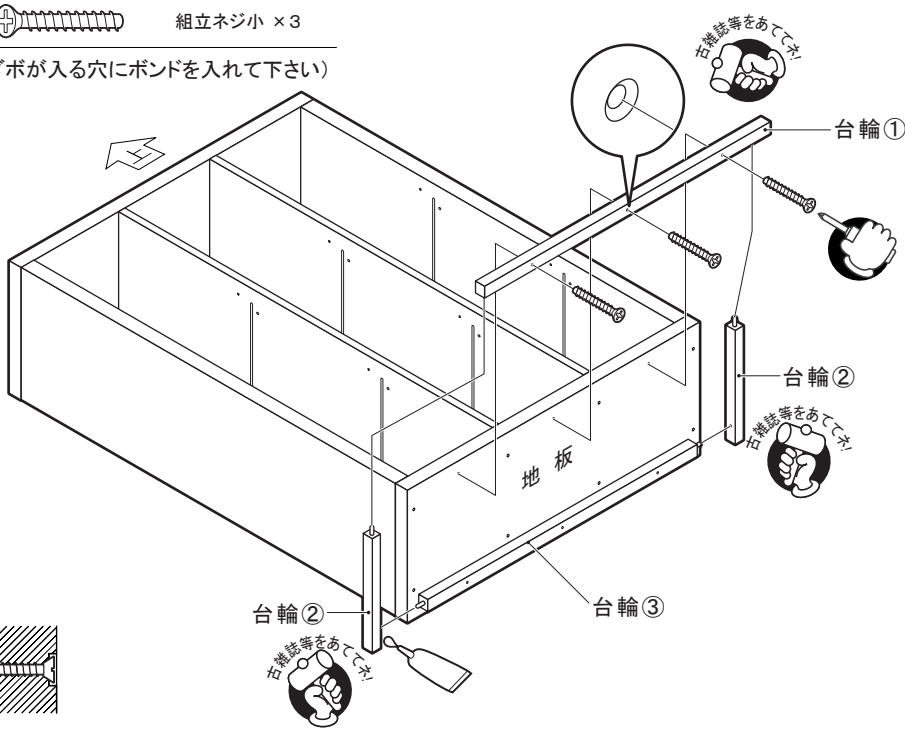
4 地板に台輪③を取付けます。

組立ネジ小 × 3



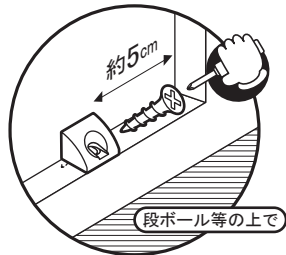
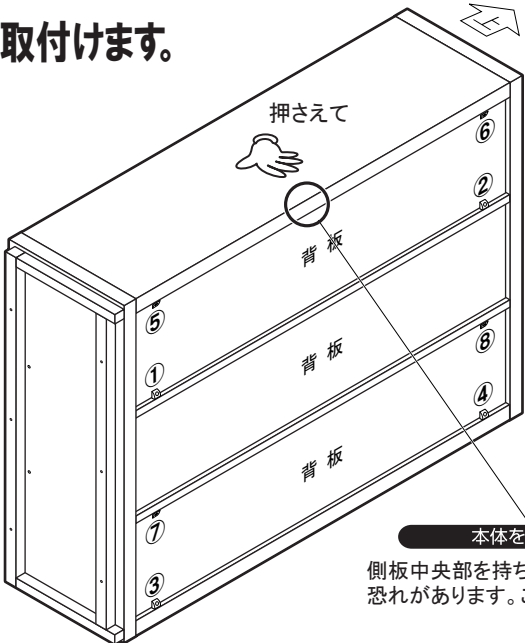
5 地板に台輪①・②(×2)を取付けます。

組立ネジ小 × 3
(木ダボが入る穴にボンドを入れて下さい)



6 本体を横にして背面に背板ストッパーを取付けます。

ストッパー × 8
固定ネジ × 8



段ボール等の上で
約5cm

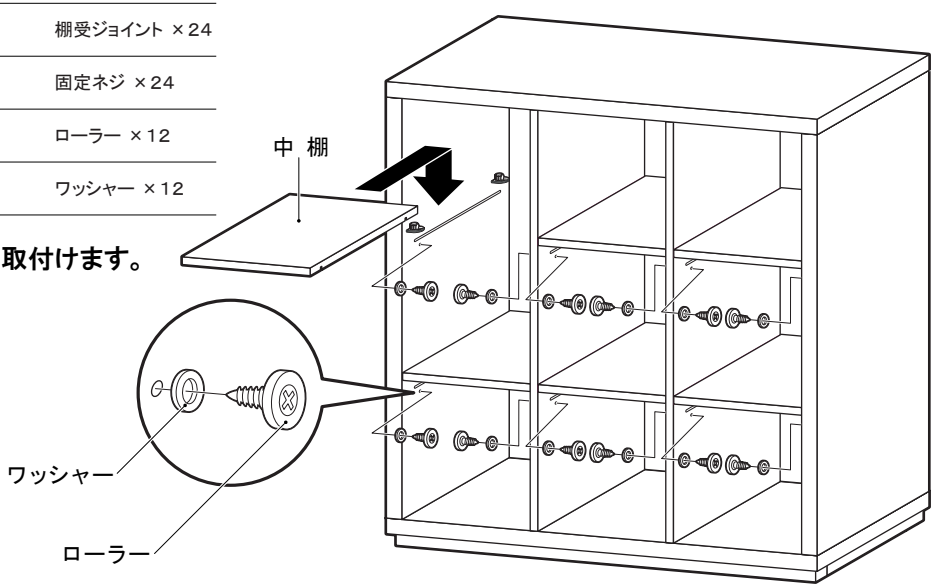
※詳しくは、別紙共通説明書
「背板ストッパー取付けのポイント」を
参照して下さい。

本体を起こす時の注意
側板中央部を持ち上げますと、背板が外れる
恐れがあります。ご注意下さい。

7 本体にローラー、中棚(×6)を取付けます。

	棚受ジョイント × 24
	固定ネジ × 24
	ローラー × 12
	ワッシャー × 12

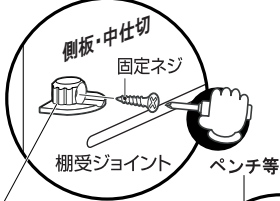
※先にローラーを取付けます。



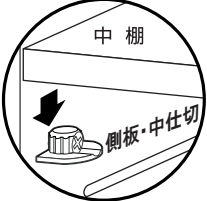
1 側板、中仕切に棚受ジョイントを差込みます。



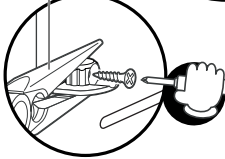
2 固定ネジで棚受ジョイントを固定します。



3 棚受ジョイントに中棚を取付けます。



★固定ネジを締める際、棚受ジョイントが回転してしまわないよう、押さえながら作業して下さい。
ペンチなどで棚受ジョイントをつまんで作業すると、ネジが締めやすくなります。

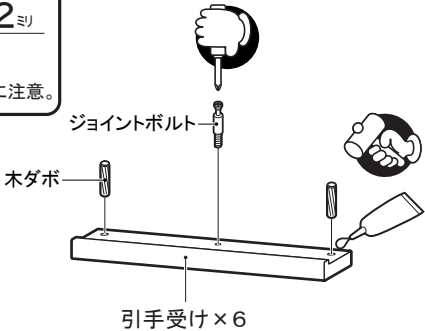


8 引手受け(×6)に木ダボ、ジョイントボルトを取付けます。

	ジョイントボルト × 6
	木ダボ × 12

(ボンドを入れて下さい)

木ダボの目安
12ミ
打ち込みすぎに注意。



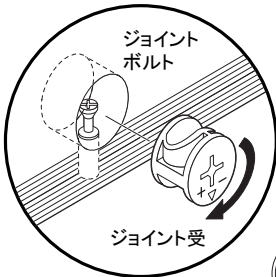
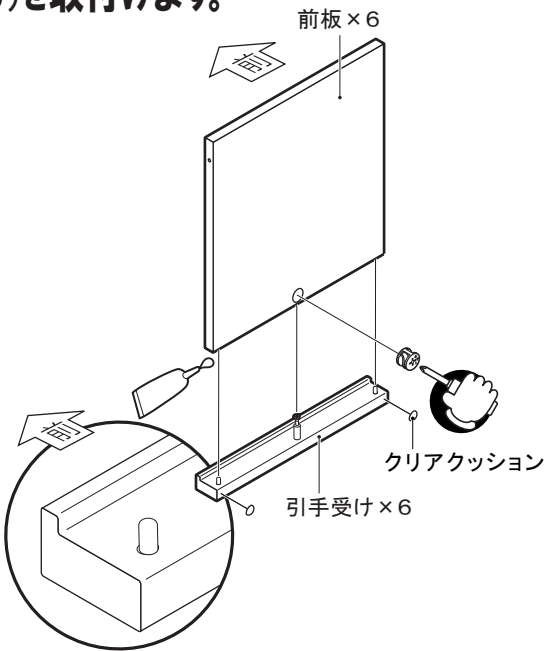
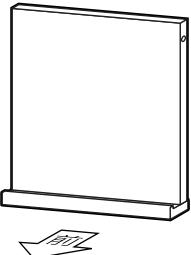
9 前板(×6)に引手受け(×6)を取付けます。

	ジョイント受 × 6
	クリアクッション × 12

(木ダボが入る穴にボンドを入れて下さい)

ポイント

前板は穴が開いてない面を前(表)に、引手受けは前(表)に飛び出るように組立てます。



ジョイントの取付け方

ジョイントボルト・ジョイント受は前板と引手受けを固定させます。

- 取付けたパーツの穴に<ジョイント受>の矢印を<ジョイントボルト>が入ってきた方向に向けて差し込みます。
- ⊕ドライバーで<ジョイント受>を右回りに止まるまでしっかりと回して下さい。(目安: 120° ~180° 程度)

10 本体に前板(×6)を取付けて完成です。

	スプリングピン × 12
	免震補助バンドセット × 1
	I金具セット

※本製品を単体で使用する場合は、I金具、免震補助バンドは大切に保管して下さい。

★本品はGRT-1211、GRT-8011を上積み重ねて使用できます。
その場合はI金具で上下を連結して免震補助バンドで壁面に固定して下さい。
※GRT-1211、GRT-8011に台輪が取付いている場合は必ず外してから積み重ねて下さい。

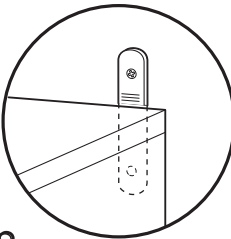


2人での作業がより安全でスムーズです

免震補助バンド

家具の側板背面と壁面を樹脂製バンドにより連結固定し、前倒れしにくくします。

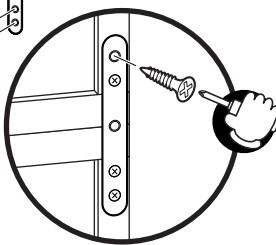
※詳しくは、別紙をご参照下さい。



GRT-1211

I(アイ)金具

上台と下台を固定する連結金具です。



※商品を壁に寄せる場合、金具で壁を傷つけることがありますので十分ご注意下さい。



注意

- 床に傾斜や段差のある、不安定な場所には設置しないで下さい。▶倒れてケガをすることがあります。
- 火のそばに近づけて設置しないで下さい。▶火災の原因になります。
- ときどき各部のネジ類がゆるんでいないか点検し、増し締めをして下さい。▶ゆるんだまま使用すると倒れてケガをすることがあります。
- 異常を発見したら、そのまま使用せず弊社フリーダイヤルまでお問い合わせ下さい。▶破損や倒れてケガをすることがあります。
- 分解や改造をしないで下さい。▶破損やケガをすることがあります。
- 水や蒸気を製品にかけないで下さい。▶製品を傷めます。(スライド棚で炊飯ジャー等を使用する際には、スライド棚を引出して下さい。)
- ごくまれに木材の接着剤に含まれるホルムアルデヒドが残っている場合があります。
▶肌の弱い人はアレルギー症状をおこす場合がありますので、使い始めには換気を充分にして下さい。



お手入れ方法

- ①お手入れには、柔らかい布をお使い下さい。
 - ②汚れを落とす場合は、カラ拭きまたは、ぬらして固く絞った布などで拭いて下さい。
 - ③汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を使って汚れを取り、ぬらして固く絞った布にて洗剤が残らないよう拭き取り、さらに仕上げは、乾いた布で水分を充分に拭き取って下さい。
- ※シンナー・アルコール類のご使用は避けて下さい。